



「ちびっこ ガイドが案内します！」

ようこそ「笹川邸」・「曾我・平澤記念館」へ 味方小学校

味方地域の宝「笹川邸」



3つの蔵が並んでいて、三戸前口（みとまえぐち）土蔵と言います。正面から見ると一棟に見えますが、内側は東倉・中倉・西倉の3部屋に分かれています。東倉と西倉の柱の間隔が密なのに対し、中倉は柱が疎らになっています。これは、東倉・西倉を作った後に、中倉を作ったためです。居室部に近い所にあるので家財道具が収納されていました。それらが見栄えよく置かれ、時には客人にも見せることができるように開口部を大きくして、光を多く取り入れたり階段も他とは違って昇降しやすくなっていたりします。

特に東倉には、破風板の先端部に彫刻が施されていたり、入り口扉に鉄が使われていたりと外観に格の高さが表された造りになっています。



ここは大玄関と言ひ、藩主しか出入りが許されませんでした。障子戸を開けて建物の中から見ると、広々とした前庭と表門（巽風門：そんぶふうもん）から真っ直ぐに伸びた道が現れ、大変眺めのよい場所となっています。この障子戸は、藩主が訪れたときのみ開かれたそうです。



笹川家で暮らした最後の当主第14代当主の笹川只一（流水）が、昭和45年10月にこの家を去るに辺り詠んだ句「いざさらば草木の姿 虫小鳥」が刻まれている、家を離れる断腸の思いが表れています。

この上は奥土蔵と言ひ、寝具が収納されていました。居室部からこの蔵までは屋根が付いた渡り廊下で行き来できるようになっています。奥土蔵の扉の前に庇を出し、周りを囲って、雨だけでなく雪が積もったときも作業ができるつくりになっています。

こうした戸前は、北陸地方の民家に共通する空間です。さらに、窓が高い位置に設けられ、積雪があっても光が差し込む工夫がされています。



ここは寄付の玄関と言ひ、笹川家に来る庄屋たちが、表門から真っ直ぐにこの寄付に進み入って来ました。

ここには、約一坪の広さがある「濯場」があります。腰掛けと明かりがあることから、庄屋たちは、ここで手足を濯いできれいにしてから上がったと考えられています。また、水捌けを考え、床は石張りとなっており、水勾配もついています。

笹川家は、甲斐武田家の一族とされており、屋根の上には笹川家の家紋入りの「瓦」や武田家の「鬼瓦」があります。

中央には武田家の紋章が打ち出されており、背面には「越前敦賀瓦師 細工人 定吉」、左足側面には「文政九年丙戌十月吉日」、右足側面には「越前の国 敦賀 職人 瓦師 定吉」と記されています。棟札には文政9年7月とあるので、その後3か月かけて鬼瓦を乗せたことが分かります。



味方地域の偉人「平澤 興氏」

小学校に人よりも1年早く入学しました。村に医者がいなかった時代、平澤先生は医師を目指し、京都の中学、金沢の高校へと進学しました。当時、誰よりも早く学校へ通い、遅くまで勉学に勤しんだそうです。座右の銘が「努力、努力、また努力」です。

この言葉は、私たちの学校でも大切に引き継がれています。



これが、平澤先生が実際に脳を描いたスケッチです。まるで写真のようですが、長い時間をかけて、一本一本線を手書きで描いています。

平澤先生は、標本を参考にし、決して研究室に参考書を持ち込むことはなかったそうです。



これは、京都大学へ移られてすぐ受賞した「日本学士院賞」の賞状と記念品です。天皇陛下ご臨席のもとで行われる、学者にとっては、最高の栄誉ある賞でした。



これは、新潟医科大学（現：新潟大学医学部）の教授の時に、平澤先生が実際に使っていたペンです。脳脊髄の「錐体外路系」の研究を専門としていました。当時は大変高価なものだったそうですが、研究のための脳のスケッチを血管一本まで描き写す必要があったため、細かい線が描けるペンとなっています。

みなさんも味方にぜひ、来てみてね！
私たち笹川邸の広報隊ちびっこガイドがお待ちしています。



子どもの声



私たちのふるさと味方の笹川邸や平澤先生のことを伝えるために、たくさん勉強しました。そのおかげで「努力、努力、また努力」という言葉の本当の意味も分かったような気がします。これからも、学んだことを上手に伝えられるようになりたいです。



見学に来ていた一般の人に「ガイドがじょうずだね。」と言われ、うれしかったです。ボランティアガイドの方に教えてもらった内容に、自分なりに説明を加えたり、一言一言ははっきりと話して内容が伝わるように友達と練習したりしました。上手に説明できてよかったです。



他の学校のお友達にもガイドをして、味方の宝や偉人を紹介しました。今まで私は、味方の有名なものは風なんだと思っていましたが、まだまだ自慢できるものがたくさんあることが、今回勉強して分かりました。もっといろんな人に伝えたいです。